

プログラム名							
防災・復興人材特別プログラム(学士課程全学横断プログラム)							
プログラムのCP(教育課程編成に関する基本的考え方)							
本プログラムは、防災・復興に関連する専門教育科目及び共通教育科目を分野横断的に編成する。							
教育内容・教育方法(教育課程実施)に関する基本的考え方							
1. 教育内容 (1)自然災害の発生メカニズムやその対応策・課題について総合的に学ぶ。 (2)災害からの復旧・復興を推進するための基礎知識について分野横断的に学ぶ。 (3)防災士として将来地域社会で活動する際に必要となる基礎的なスキルや態度について学ぶ。 2. 教育方法 (1)全学横断的に提供される専門科目および共通教育科目の講義および実習にて実施する。 (2)具体的な教育方法は、シラバス記載の方法による。							
プログラムを構成する科目							
科目番号 ※1	授業科目名 ※2	学修目標	学年	Q1	Q2	Q3	Q4
(77656)	(防災・復興学入門A)	多様な自然災害のメカニズムや対応策・課題を地球科学、社会基盤学の観点から総合的に理解することで、自然災害に対する問題意識を喚起する。合わせて、被災地諸機関と協働して復旧・復興を推進するために必要な基礎知識を地域創造学や観光学等の多角的視点から学修する。	1～4		○		
(77657)	(防災・復興学入門B)	学校における安全管理・安全教育、災害に伴う医療・福祉・保健事業支援等について対応策や課題など、被災地諸機関と協働して復旧・復興を推進するために必要な基礎知識を教育学、保健学等の観点から学修する。さらに、防災士として将来地域社会で活動することを見据え、その際に必要となる基礎的な知識やスキルを実務者からの講義や演習を通じて身につける。	1～4		○		
32115 (77628)	観光資源開発論 (観光資源開発論)	被災地における観光資源の特性を理解し、国内外から旅行者を惹きつけるコンテンツにブラッシュアップすることができる。チームでの演習を通し、他者と協働する力を身につける。	1		○		
32520 33503 (77646)	防災と観光 ※令和9年度から開講 ナショナルレジリエンス (防災と観光)	持続可能な観光と防災を両立させるためには、都市・交通計画の相互連携が必要であることを理解し、防災を考慮した都市開発や観光地の交通計画の設計手法を学修する。	3 3 1～4			○	
(77652)	(石川県の学校安全A)	学校における安全について、様々な視点から説明ができる。	1～2		○		
(77653)	(石川県の学校安全B)	学校における安全について、より深い視点から考え、安全教育について提案できる。	1～2			○	
35A19 (77649)	防災・復興論 (防災・復興論)	災害発生後の復旧・復興、災害を想定した防災・減災について理解し、主体的に行動するための知識や技能、態度を修得する。	1～4				
35A20 (77650)	災害時マネジメント論 (災害時マネジメント論)	大規模災害発生時の組織の役割と対応、被災者支援やボランティア対応などの支援マネジメントについて理解する。	1～4				
35B27 (77648)	地域再生論(地域再生論)	人口減少・過疎時代を迎えた地域にあって人々が安心安全に暮らし続ける方策、災害からの再生について学修する。	2～4				
35C29 (77647)	ダイバーシティ論 (ダイバーシティ論)	多様な属性を持った人々が差別なく安心して暮らす方策、緊急時の避難所生活等において個人が尊重されて生活する方策について学修する。	2～4				
35A21 (77651)	災害復興支援実習 (災害復興支援実習)	自然災害が発生した被災地において、被災者支援を体験的に学び、被災者に寄り添う支援を学ぶ。	1～4				
未定 ※令和8年度から開講	(防災・復興フィールド実習)	令和6年能登半島地震の震源域や被災地を訪れ、地震に伴う地盤隆起や震災の現場を観察し、地震・津波現象に対する理解を深め、震災からの復旧について理解する。また、行政職員や地域住民等から震災への対応や復旧・復興の取り組みについて学ぶ。	2～4	集中			
44180 (77658)	防災マネジメントA (防災マネジメントA)	土木建築構造物にとって最も厳しい荷重である地震と風、および金沢大学が雪国にある大学であることを考慮して雪に注目し、その発生機構から構造物の設計法までを講述する。防災マネジメントAでは地震を取り上げ、地震災害軽減のための各種リスクマネジメントについて理解を深める。	3				○
44186 (77659)	防災マネジメントB (防災マネジメントB)	土木建築構造物にとって最も厳しい荷重である地震と風、および金沢大学が雪国にある大学であることを考慮して雪に注目し、その発生機構から構造物の設計法までを講述する。防災マネジメントBでは台風災害として風災害、水害、および冬季の雪害を取り上げ、自然災害軽減のための各種リスクマネジメントについて理解を深める。	4	○			
44185 (77660)	防災水工学 (防災水工学)	河川及び海岸地の地理的特性と、災害をもたらす気象現象について理解するとともに、地域ごとに起こりやすい水災害や気象現象ごとの災害の特徴についての知識を身につける。また、治水に関する河川構造物についての知識や、社会とのかかわりについて理解を深める。	4	○			
41123 (77661)	最新医学研究 (最新医学研究)	学内外の講師により、医学研究の動向や防災に関する最新の知見をわかりやすく紹介する。	全学年	○	○	○	○

※1 ()は共通教育科目の科目番号

※2 ()は共通教育科目の授業科目名